

科目名				授業の種類		授業担当者	
教育実習指導Ⅱ				演習		守秀子、下平正恵	
学科	学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	必修・選択	
保育科	2	1	30	15	前期	選択	
[授業の目的・ねらい]							
<ol style="list-style-type: none"> 1. 教育実習の意義と目的を理解し、幼児教育について総合的に学ぶ。 2. 実習や既習の教科の内容やその関連性を踏まえ、幼児教育実践力を培う。 3. 幼児教育の観察、記録及び自己評価等を踏まえた幼児教育の改善について実践や事例を通して学ぶ。 4. 幼稚園教諭の専門性と職業倫理について理解する。 5. 実習の事後指導を通して、実習の総括と自己評価を行い、幼児教育に対する課題や認識を明確にする。 							
[授業全体の内容と概要]							
<ol style="list-style-type: none"> 1. 幼児教育実践力の育成 <ol style="list-style-type: none"> (1) 子どもの状態に応じた適切なかかわり (2) 幼児教育の表現技術を生かした教育実践 2. 計画と観察、記録、自己評価 <ol style="list-style-type: none"> (1) 幼児教育の全体計画に基づく具体的な計画と実録 (2) 幼児教育の観察、記録、自己評価に基づく保育の改善 3. 幼稚園教諭の専門性と職業倫理 4. 事後指導における実習の総括と評価 <ol style="list-style-type: none"> (1) 実習の総括と自己評価 (2) 課題の明確化 							
[受講上の注意事項]							
・充分な予習を行って授業にのぞみ、かならず復習を行う。							
[使用テキスト]				[評価基準]			
<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園教育要領解説(文部科学省) ・幼稚園・保育所福祉施設実習ガイドブック 				<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園実習関連提出物(70%) ・授業への意欲・態度(20%) ・出席状況(10%) 			
[授業の日程と各回のテーマ・授業内容]							
回	項目		授業内容				
1	オリエンテーション		幼稚園教育実習の意義				
2	幼稚園理解Ⅰ		幼児期の特性と幼稚園教育の役割				
3	幼稚園理解Ⅱ		幼稚園教育の基本				
4	幼稚園理解Ⅲ		教育課程の編成				
5	幼稚園理解Ⅳ		教育時間終了後の教育活動				
6	幼稚園理解Ⅴ		ねらいと内容の考え方と領域				
7	領域研究Ⅰ		領域「健康」				
8	領域研究Ⅱ		領域「人間関係」				
9	領域研究Ⅲ		領域「環境構成」				
10	領域研究Ⅳ		領域「言葉・表現」				

11	環境の構成と保育の展開	環境構成の意味、保育の展開、留意事項
12	指導計画の考え方と幼稚園教育実習	幼児の主体性、教育課程と指導計画、具体的指導
13	幼稚園教育実習の一般的な留意事項	指導計画作成(長期・短期)、入園から修了まで、体験の多様性と関連性
14	幼稚園教育実習で特に留意する事項	安全指導、特別な支援を要する子への指導、行事の指導、小学校との連携
15	幼稚園教育実習のまとめ	幼稚園教育実習の総括と自己評価(クラス内報告会)